

評価機構が実施する認証評価について

● 提出物についてよくある質問

Q. 機関別認証評価における自己点検評価書の構成を教えてください。

A. 自己点検評価書の構成は以下のとおりです。

- ・表紙
- ・目次
- ①建学の精神・大学の基本理念、使命・目的、大学（短期大学）の個性・特色等
- ②沿革と現況
- ③評価機構が定める基準に基づく自己評価
- ④大学が使命・目的に基づいて独自に設定した基準による自己評価
- ⑤エビデンス集一覧

上記、①～④を 100 ページ以内でご記述ください。

Q. エビデンス集（データ編）はいつ時点のもので作成すればいいでしょうか。

A. 原則として、評価を受ける年度の 5 月 1 日現在で作成していただきます。

例えば、平成 27 年度に評価を受ける場合は、平成 27 年 5 月 1 日現在のデータを提出していただきます。また、いくつかのデータは前年度の実績について求めています。

Q. エビデンス集（データ編）の表は、独自に作成しないといけないのでしょうか。

A. 当機構のホームページ(トップ>評価事業>受審のてびき・様式類)に各種様式がございますので、そちらからダウンロードしてご利用ください。なお、すでに作成している場合は、それに代えることも可能です。

大学機関別認証評価各種様式：	【様式 1】 自己点検評価書
	【様式 2】 エビデンス集（データ編）
短期大学機関別認証評価各種様式：	【様式 1】 自己点検評価書
	【様式 2】 エビデンス集（データ編）

Q. エビデンス集（資料編）ですが、寄附行為や学則などは複数の基準項目で根拠資料としていますが、該当するすべての基準項目で同じものを提出しなければいけないのでしょうか。

A. 複数の基準項目で重複する資料がある場合は、同じものを複数提出する必要はありません。例えば、寄附行為を基準項目 3-1 の根拠資料とする場合には、エビデンス集（資料編）のファイルには「資料 F-1 の○ページ参照」という用紙を綴じていただき、一覧表には以下のように記載してください。

(記入例)

3-1. 経営の規律と誠実性		
【資料 3-1-1】	学校法人〇〇 寄附行為 1 ページ	資料 F-1 と同じ
.	.	
.	.	

自己点検評価書の記述及びエビデンス集の作成等については、「受審のてびき II 自己点検評価書等を提出する」をご確認ください。

Q. 実地調査時に用意する各種会議体の議事録は何年分用意すればいいですか。

A. 原則として、前年度と当該年度の実地調査までのものの原本をご用意ください。ただし、自己判定の根拠としている場合には、該当する部分の審議等が行われた会議の議事録をご用意ください。